

装置寸法・重量

本体装置寸法

駆動部※5	約W250mm×D411mm×H1073mm
制御盤	約W650mm×D500mm×H400mm
発振器	約W370mm×D450mm×H205mm
タッチパネル	画面サイズ8.4型
筐体※6	約W750mm×D750mm×H1865mm

本体装置重量

駆動部	約120kg
制御盤	約70kg
発振器	約20kg
タッチパネル	約1.5kg
架台※6	約210kg

接合仕様

周波数	20kHz (19.5kHz ± 1kHz)
ホーンチップ	取付部:φ15 長さ:15mm～120mm程度 先端幅:1mm～16mm程度※1
駆動系	ACサーボモーター(2kW)
制御方式	ACサーボモーターによる位置/速度/押当制御(設定範囲 1～2000N)※2
対象ワーク	貴社ご指定ワーク(次世代電池部品(全固体.LIB等),パワー半導体部品等)
最大ストローク	ホーン待機位置から最大沈み込みまでの距離 110mm (メンテナンス時 115mm)

注意書き

製品改良の為、仕様及び外観は予告なく変更されることがございます。また、受注生産の為、要求仕様・オプション等により仕様が記載内容と異なる場合がございます。予めご了承ください。

電源・電力

装置全体電源仕様

電源電圧	三相200V 50Hz/60Hz
消費電流	34A
電源容量	10.1kVA

駆動系電源仕様

電源電圧	三相200V 50Hz/60Hz
消費電流	24A
電源容量	7kVA

発振器電源仕様

電源電圧	単相200V 50Hz/60Hz
消費電流	10A
電源容量	3.1kVA
最大出力	2kW

備考

- ※1 貴社ご指定ワークに特化した構成となります。
 ※2 制御装置で設定可能な数値であり、実際の動作仕様とは異なります。
 ※3 設定した静加圧力に達した時点で発振を開始し(フォーストリガー方式)、設定した沈込量まで押当制御により静加圧力を維持します。
 ※4 時間・ピークパワー・エネルギー・沈込量の内、1、または複数条件に達した時に発振を停止します。
 ※5 架台へ取付けるベースプレートの外寸です。
 ※6 架台、上屋につきましてはオプション品となるため、一例としてご参照ください。

設定・記録仕様

接合時間	接合時間の設定：0.001～9.999(s) ^{※2.4}
プレバースト	下降中発振時の振幅の目安となる設定・時間の設定 ^{※2}
プレショット	接合前予備発振時の振幅の目安となる設定・時間・静加圧力の設定 ^{※2}
アフターバースト	接合後発振時の振幅の目安となる設定・時間の設定 ^{※2}
静加圧力	接合部に印加する静加圧力の設定・表示・記録：1～2000(N) ^{※2.3}
パワー	接合時パワーの表示・記録、ピークパワーの設定：1～2000(W) ^{※2.4}
エネルギー	接合時エネルギーの算出・記録・設定：0.001～9999(J) ^{※2.4}
沈込量制御	・接合部試料の変形(沈込量)の表示・記録・設定：1～5000(μm) ^{※2.3} ・接合部試料の変形(沈込量)による発振停止：0.001～9.999(s) ^{※2.4}
可変設定	接合中の振幅の目安となる設定、静加圧力の設定、速度の設定、移動量の設定の可変機能(5段階) ^{※2.3.4}
プロセス設定	駆動と発振の詳細なプロセス入力機能(10工程)
閾値設定	合否判定の上下限值設定(9項目)
レシピ設定	接合条件設定等の登録機能(20種類)
グラフ	プロセスチャート(10工程)、発振グラフ(7種類)、推移グラフ(6種類)
測定データ出力	・CSV形式(Excel互換)でのSDカード出力(15項目) ・イーサネット or USB2.0によるデータ転送(要専用ソフト) ・三菱電機ロギングデータ表示・分析ツール「GX LogViewer」対応
実荷重検知	圧電式フォースセンサ
搬送装置取り合い	入出力ユニット、イーサネットユニット完備

オプション

装置架台	架台本体(アジャスター(アンカープレート付)、キャスター(ブレーキ付)、押し取っ手付)
装置上屋	上屋本体(アルミフレーム、樹脂パネル、扉又は開口仕様)
安全機構	”ライトカーテン”、”マグネットキャッチ(リミットスイッチ付)”、”シグナルタワー”、”ブザー”、”電磁ロック”、”スイッチボックス(両手押し起動ボタン・非常停止ボタン付)”、”タッチパネルボックス”、”モニターアーム”等
治具	Tスロット治具、貴社指定治具 等
位置フィードバック	変位計

装置外観

